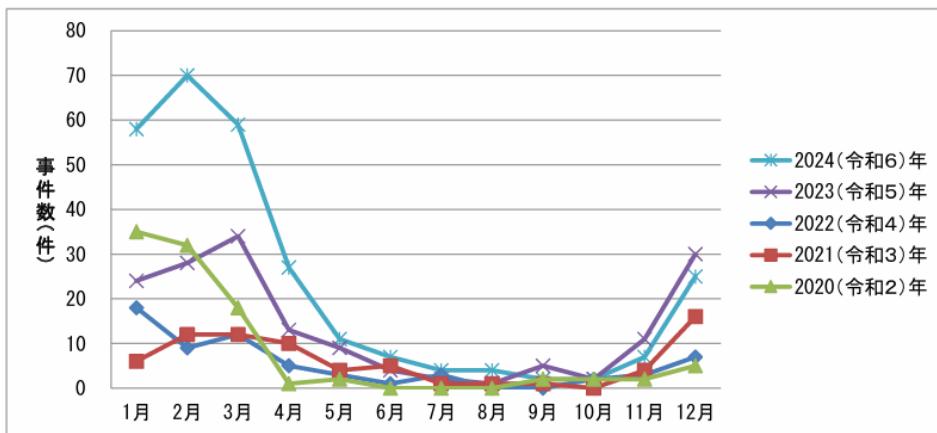


「スマホ食中毒」にご用心！

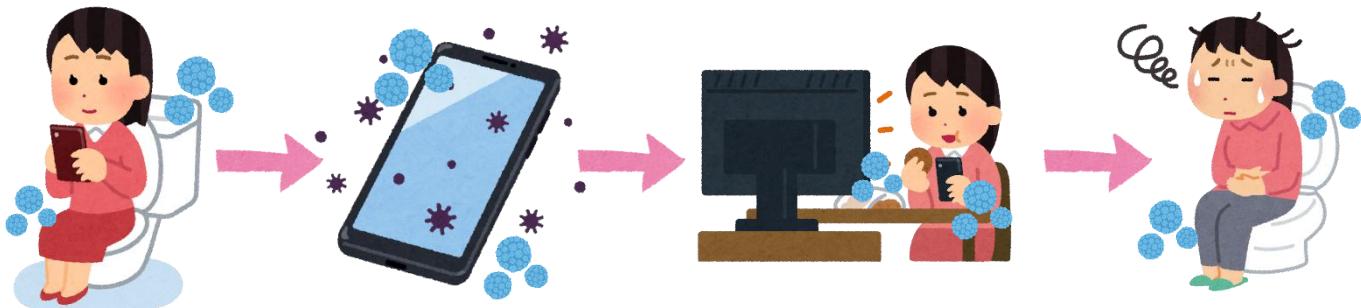
寒い季節に注意したいのがノロウイルスによる食中毒です。例年ノロウイルスによる感染性胃腸炎は11月ごろから増え始め、12月～1月ごろにピークとなります。

＜月別事件数（発生件数）の年次推移＞



（厚労省 HP ノロウイルスに関する Q&A より抜粋）

「スマホ食中毒」とは…ノロウイルスに感染した患者が使用した後のトイレに入ってスマホを使うと、スマホ画面にウイルスが付着する可能性があります。手指についたウイルスは十分な手洗いでほぼ落とせますが、消毒をしないままのスマホ画面では、2～3日ウイルスが生きた状態でとどまります。食事中にそのスマホをさわってしまうと…



- スマートフォン画面の消毒方法● 手を十分に洗った後、電源を落とし、マイクロファイバー（メガネふき）などでごみを優しくふき取り、70%程度のエタノールなどが含まれた除菌シートでスマートフォンの表面を優しくふきましょう。イヤホンの穴や充電接続部に液体がつかないよう注意して下さい。ふいた後は乾いたマイクロファイバーで水分や薬剤を優しくふきとります。ノロウイルスに効果がある次亜塩素酸（ハイター®など）は故障の原因となりますので避けましょう。基本的にはメーカーのガイドラインを参考にして下さい。

石けん自体にはノロウイルスを直接殺す効果はありませんが、手の脂肪等の汚れを落とすことにより、ウイルスを手指から剥がれやすくする効果があります。石鹼で脂肪分ごとウイルスを十分に浮かせて、流水でしっかり洗い流すことが重要です。

石けんや消毒薬を適切に使って、感染予防をしていきましょう！

